

地域防災リーダー育成講習を実施しました。

地域防災リーダーとは？

2025/2/15(土)

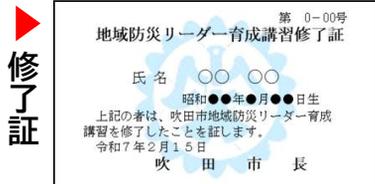
平時は地域内の防災啓発などを行い、大規模災害時は地域住民の先頭に立って初期救助や消火の他、避難所運営や各種調整など自主防災活動の中心となって活動する方のこと

日時 : 令和7年2月15日(土)10時～17時
場所 : 吹田市役所危機管理センター
参加者 : 43名

地域防災リーダー育成講習では、当日すべてのプログラムを受講された方を「吹田市地域防災リーダー」として登録し、**修了証**をお渡ししており、今回、新たに**43名**の方が地域防災リーダーとして登録されました！

講義・ワークともに積極的に取り組まれており、講習内のグループワークでは**ほとんどのグループで椅子から立ち上がるほど、活発な議論**をされていました！

地域での活動等に活かしていただけると幸いです。



POINT



講習終了時に全てのプログラムを受講された皆様へ危機管理監より直接、講習修了証をお渡ししました！参加いただいた皆様1日お疲れ様でした！

自主防災組織活動発表会※でも発表をいただいた五月が丘地区防災委員会より防災活動についてご紹介いただきました！※詳細裏面



講義3 ▶

講習内容を少しご紹介！

～講習プログラム～

講義1	地域防災リーダーの役割について避難所運営について	危機管理室職員
講義2	市民が行う初期救助 (講義+実技)	東消防署 副所長
講義3	地域での活動発表	吹田市自主防災組織
講義4	震災を語る	仙台市地域防災リーダー
講義5	じっくり版HUG (避難所運営ゲーム) とクロスゲーム	兵庫県立大学減災復興政策研究科 准教授

講義2

救助用資機材の使い方を学び、実際に資機材を使用して初期救助を実演しました。



講義4

東日本大震災の経験とそれを踏まえた地域防災の取組について、お話をいただきました。



講義5

学校敷地図内に色々な事情を抱えた避難者をどう配置するか？グループで話し合いながら、避難所運営者を体験しました。



自主防災組織活動発表会を実施しました

2025/11/2(土)

自主防災組織活動発表会とは？

各地域の**自主防災組織が行っている先進的な取組**等について、各組織間で**情報や意見交換**をすることによる防災力の向上を目指し、年2回、**自主防災組織間情報交換会**を実施しており、令和6年度は、情報交換会で進んでいた**各組織の取組の発表**を、**発表会形式**で行いました。発表終了後には聴講者の投票による表彰を行いました。

発表内容・組織一覧

No.	発表内容	発表組織
1 組織目	五月が丘地区における総合防災訓練について	五月が丘地区防災委員会
2 組織目	津波・高潮ステーションと協した防災教育活動 一大きな波に負けない知識が君を守るー	つなたかLab.
3 組織目	南清和公園を防災公園として	南清和園町自主防災会
4 組織目	「防災の輪」プロジェクト	KANDAI DPE
5 組織目	大阪北部地震以降の取り組みと到達点	山二地区防災対策委員会
6 組織目	だれひとりとのこさない ～大地震は必ずやってくる～	藤白台地区まちづくり協議会

日時 : 令和6年11月2日(日)9時～12時
場所 : 吹田市総合防災センター(DRC Suita)
参加者 : 63名

今回の発表会では、**6組織に自組織の取組についての発表**を行っていただきました。聴講者からも積極的に質問が出るなど、**発表者・聴講者ともに非常に有意義な発表会**になったと思います！

また、発表会後の参加者アンケートでは、**回答者全員から「有意義だった」との高評価**をいただける結果となり、「参考にしたい事例もあり有意義でした。」「活動の幅を広げるためのヒントになった」など、参加者全員が地域での活動のヒントとなるものを持ち帰ることのできる良い会となったと実感しています。

五月が丘地区
防災委員会



KANDAI
DPE



つなたかLab.



山二地区
防災対策委員会



南清和園町
自主防災会



藤白台地区
まちづくり協議会



ハイキミ

発表内容を一部紹介

KANDAI DPE

関西大学社会安全学部の学生組織。ドローンやVRなども用いた**新たな防災教育のカタチ**を目指して挑戦しておられるKANDAI DPEの**防災教育の取組**について発表いただきました！

【防災教育の取組例】

子どもたちへの**ドローン操縦体験指導**
災害時に役立つ**防災ボトルづくり**
射的ゲームで災害時の必要品を考える**防災射的**



各地域で防災訓練が実施されました！ ※一部地域分を抜粋してご紹介しています。

山三地区 2024/11/16(土)

令和6年11月16日に**山三地区(山田第三小学校)**で防災訓練が実施されました。

訓練では、屋外での**炊き出し**や消防による火災発生時の**煙体験**や**救命救急講習**等、災害発生時における避難や初期対応について、体験型の内容を中心に、参加した子どもたちも**楽しみながら学ぶ**ことのできる内容となっていました。継続して実施することで、災害時に**できることを確実に習得**することができる効果的な訓練だと感じました！



吹南地区 2024/12/8(日)

令和6年12月8日に**吹南地区(吹田南小学校)**で防災訓練が実施されました。

訓練では、体育館にパーテーションや段ボールベッドを設置し、**避難所の様子・レイアウト**を確認しました。また、参加者が**実際に段ボールベッドを組み立て**てみる等、災害時の**避難所を具体的にイメージ**した実働的な訓練となっていました！



令和6年度吹田市一斉合同防災訓練を実施しました。

2025/1/19(日)

令和7年1月19日(日)に令和6年度吹田市一斉合同防災訓練を実施しました。

訓練当日までに、各自、自宅の安全点検等の事前訓練に取り組み、訓練当日には、9時30分に地震災害が発生した想定で、身を守る行動や備蓄の確認などの各家庭で行う訓練や、**地域で決めた緊急避難集合場所**への避難や、地域や家族等で安否確認・情報伝達訓練を実施し、**6,780人**に御参加いただきました。

各地域では、地域特性に応じて、自治会等が主体となって**様々な独自訓練**が実施されました。引き続き地域と連携した訓練を実施し、防災力を高めていきましょう。

POINT
 地域で決めた**緊急避難集合場所**は市報すいた1月号や吹田市公式ホームページに掲載しています。

地域で実施された独自訓練
 (一部抜粋)

- ・安否確認訓練(無事ですカード)
- ・担架搬送訓練
- ・救命救助訓練
- ・炊き出し訓練
- ・災害用伝言ダイヤル操作体験
- ・避難所開設訓練
- ・放水訓練

令和6年度吹田市一斉合同防災訓練の概要

市独自訓練(図上による本部運営)

吹田市では、人的・物的支援の受入れなどリアルな災害時の状況を想定した各部・各班の連携による対応についての経験値が少ない。

全庁が有事モードとなった際の状況認識を市職員で共有するなど、訓練による経験値の向上が必要。以下の訓練を実施しました。

1.19全庁有事モードの実践 ~災害時吹田市役所はこうなる~

庁内(外)有事モード (レイアウト展開)

各部署が事前に見直したマニュアルや計画に基づき、現地レイアウトの展開等を実施。



レイアウト展開の様子

本部運営訓練

災害発生72時間後の想定のもと、各部との情報連携による本部運営を実施。第8回災害対策本部会議を実施。



危機管理センターにおける本部運営訓練の様子

POINT
 地域災害対策本部と市災害対策本部との**情報連携**の実施

情報連携



各地域訓練(自治会等による避難訓練など)

各自治会が決めた**緊急避難集合場所**に避難を実施。連合自治会にて設置した**地域災害対策本部**にて**避難者数を集計**し、避難所開設要員である**校区防災要員**へ伝達。その後、各地域において独自に訓練を実施。校区防災要員による各小学校での避難所開設訓練等の実施。



情報連携の流れ



千里丘北小学校



北山田小学校



豊津第一小学校



片山小学校

平時

有事モード（災害発生時）

平時の様子と比べてみよう！

庁内

災害対策本部
会議室



【参謀本部】
災害対策本部会議室
吹田市の被災状況等、収集した情報を基に、災害対策本部会議において、市の災害対応方針等を決定します。
訓練では、災害発生72時間後を想定し、第8回災害対策本部会議を実施しました。



災害対応
オペレーション
ルーム



【参謀本部】
災害対応オペレーションルーム
吹田市の被災状況など、収集した情報を整理し、分析・計画を行います。
訓練では、危機管理室職員（兼務職員を含む）が、災害発生72時間後の想定のもと、各部との情報連携による本部運営を実施し、第8回災害対策本部会議を実施しました。



市民課窓口



【生活支援部】
罹災証明申請窓口
災害によって住家に被害を受けた場合に被害の程度を証明する「罹災証明証」を発行します。
訓練では、市民課窓口にて罹災証明発行申請窓口のレイアウトを展開しました。



正面玄関ロビー



工事中

【都市基盤部】
生活再建支援ワンストップ窓口
被災者は被害の状況に応じて様々な支援制度を活用することができ、各種制度を円滑に利用できるように、ワンストップの窓口を設置します。
訓練では、正面玄関前に窓口レイアウトを展開しました。



トイレ



【総務企画部】
庁舎内トイレの使用制限
災害発生時、下水道の被害状況が確認できるまでは、トイレは使用できなくなります。
訓練では、トイレの衛生環境確保のため、庁舎内のトイレの使用制限を行うとともに、携帯トイレを設置し、非常用トイレを展開しました。



低層棟3階 入札室

【総務企画部】
記者会見会場



中層棟4階 第2・3委員会室

【生活支援部】
応援職員への業務説明会会場



庁外

【水道部】

応急給水活動

災害時給水拠点・災害時給水所・重要給水施設において、レイアウトの展開及び応急給水を実施しました。



水道部ホームページ



【生活支援部】

避難所レイアウト

避難所となる公民館等の公共施設において、受付・パーテーションの設置など、避難所レイアウトの展開を実施しました。



【生活支援部】

輸送拠点・備蓄倉庫

市内6か所に備蓄倉庫を整備しています。訓練では、災害時の物資保管レイアウトの展開を実施しました。



【消防部】

災害時の通報受付体制展開



【環境部】

災害廃棄物仮置き場



1.19 全庁有事モードの実践